

# 平成26年度事業報告

公益財団法人 日本相撲連盟



# 事業総括

公益財団法人日本相撲連盟

## 平成26年度事業の主たる成果と課題

### 1. 競技会の企画運営

公益財団法人日本相撲連盟が主催する第63回全日本相撲選手権大会、第25回全国都府県中学生相撲選手権大会、第27回全日本小学生相撲優勝大会など47の共催・後援の競技会が公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、財団法人日本相撲協会、日本財団、独立行政法人日本スポーツ振興センター、日本相撲振興会その他多くの関係団体のご支援をいただくと共に、開催地のご理解、そして役員の方々をはじめ関係各位のご尽力により円滑に運営され、相撲の普及・振興と競技力向上に大きな成果を収めることができました。

特に、第69階国民体育大会相撲競技会は長崎県平戸市で開催され、平戸市長を筆頭に市民の方々の献身的な協力を得て、長崎県相撲連盟、九州相撲協議会役員並びに関係各位のご尽力により成功裡に終了することができました。

なお、8月に台湾・高雄市において「第11回アジア相撲選手権」「第6回アジア女子相撲選手権大会」「第12回世界ジュニア相撲選手権大会」「第4回世界ジュニア女子相撲選手権大会」「第19回世界相撲選手権大会」「第10回世界女子相撲選手権大会」に日本選手団を派遣しました。

### 2. 会員登録の拡大と段位取得の奨励

公益財団法人日本相撲連盟が会員登録制度を実施して21年目になります。競技会の役員や段位取得、公認審判員の資格取得をするためには会員登録をしていることが条件になっております。

また、会員登録と段位登録は当連盟の自主財源の根幹を担うものであり一層の努力が必要であります。

### 3. 女子相撲の普及促進

男子の相撲競技人口が漸減している昨今、女子相撲の普及振興を積極的に推し進め、相撲人口の拡大を図ることが重要課題であります。

女子相撲が国体の正式競技として取り入れられ、男女のスポーツとして将来オリンピック競技に採用されることが大きな目標であります。

### 4. 中学校体育授業での武道必修化

中学校体育授業での武道必修化は、平成24年度から完全実施されました。補助教材の「DVD」歴史編を加えた改訂版も完成しました。全国の教育委員会などを通じ

て中学校への普及振興を図ります。

今年度から新たに(公財)日本武道館と共催で、第1回全国相撲指導者研修会を9月19日(金)～21日(日)に武道館研修センターにおいて、開催され、全国から55名の教員や県連盟の指導者が参加して行われた。研修会においては、中学校相撲授業指導法研究会のメンバーの10名が講師、助講師として携わった。相撲実技、講演や班別による中学生への指導など、盛りだくさんの内容であった。次年度以降も日本武道館を通じて相撲実技の指導者育成のために各県の教育委員会等への働きかけを進めるとともに各都道府県相撲連盟の役員・事務方の特段の協力をお願いしたい。

#### 5. 公認相撲指導員資格取得と国体監督の有資格者義務付け

平成25年度の第68回東京国体から、監督は公認相撲指導員であることが義務付けられました。全国都道府県相撲連盟と協力をし、全県に資格取得者が配置されるよう資格取得を進め前年度は214名が資格者になり、本年度も通信講座と全国2カ所(東京・大阪)で専門科目の講習会を開催し、新たに24名の公認相撲指導員が誕生しました。

## 平成26年度事業報告

### 1. 会務報告

評議員会	2回	理事会	3回
常務理事会	21回	全国代表者会議	1回
審議委員会	4回	段位審査委員会	3回

第1回常務理事会	日本相撲連盟会議室	4月 8日
第2回常務理事会	〃	4月22日
第3回常務理事会	〃	5月13日
第4回常務理事会	〃	5月27日
第1回審議委員会		5月28日
第5回常務理事会	〃	6月 3日
第6回常務理事会		6月17日
第1回理事会・評議員会	〃	6月21日
第1回段位審査委員会	〃	6月21日
第69回長崎国体相撲競技第1回調整会議	〃	6月21日
第2回審議委員会	〃	7月 3日
第7回常務理事会	〃	7月 8日
第8回常務理事会	〃	7月22日
第69回長崎国体相撲競技組合せ抽選会	〃	8月25日
第69回長崎国体相撲競技第2回調整会議	〃	8月25日
第9回常務理事会	〃	9月 9日
第10回常務理事会	〃	9月30日
第11回常務理事会	〃	10月 7日
全国都道府県相撲連盟代表者会議	平戸市社会福祉センター	10月13日
第12回常務理事会	日本相撲連盟会議室	10月28日
第3回審議委員会	〃	10月30日
第13回常務理事会	〃	11月11日
第14回常務理事会	〃	11月25日
第15回常務理事会	〃	12月 3日
第2回理事会	〃	12月 6日
第2回段位審査委員会	〃	12月 6日
全国高校・大学相撲主催地代表者会議	〃	12月 6日
第16回常務理事会	〃	12月16日
第17回常務理事会	南国酒家	1月13日
日相連・学連・国際相連・都連・実業団合同新年会	〃	1月13日
第18回常務理事会	日本相撲連盟会議室	1月27日
第19回常務理事会	〃	2月 3日
第4回審議委員会	〃	2月 5日
第20回常務理事会	〃	2月17日
第54回教職員相撲選手権大会調整会議	〃	3月 7日
第3回理事会・第2回評議員会		3月 7日
第3回段位審査委員会	〃	3月 7日
第3回段位審査委員会	〃	3月 7日
第21回常務理事会		3月17日

## 2. 相撲の普及指導に関する事業

### (1) 第31回全国小・中・高等学校、大学及び社会体育相撲指導者研修会

期 日 平成26年8月19日(火)～22日(金)

場 所 国技館：相撲教習所・草津研修道場

参加者 23名参加(中学・高校体育教員の参加は3名)

#### 研修内容

①私と相撲(特別講演)	陸奥親方(元大関霧島)
②相撲の怪我と応急措置	南 副会長
③まわしの折り方・締め方(実技)	浦嶋監事
④相撲の効果的トレーニング法	舛田常務理事
⑤審判規程と審判法(講義と実技)	村田競技委員
⑥日相連諸規程について	櫛原常務理事
⑦基本動作と相撲体操(草津実技)	甲山親方・稲川親方他力士2人

#### 成 果

前半は国技館で講義と実習を行い、後半は国技館・草津相撲道場で協会の親方から実技指導を受けた。

相撲の基本技術を習得し、相撲の指導者として注意すべき点を改めて認識した受講生が多かった。

### (2) 第1回全国相撲指導者研修会

期 日 平成26年9月19日(金)～21日(土)

場 所 日本武道館研修センター

参加者 55名(教員参加は29名)

#### 研修内容

①研修会の趣旨説明・研修の概要	安井常務理事
②手引きの概要と相撲の歴史	桑森委員会座長
③実践研究(グループ討議)	各委員
④中学校体育相撲指導の実践方法	満留委員
⑤実践研究(勝浦中学校の生徒への指導)	各委員
⑥実践事例報告Ⅰ(福島中学校の事例)	上村委員
⑦実践事例報告Ⅱ(忍野中学校の事例)	入倉委員、広瀬委員
⑧審判法	堀内委員、松浦委員、村田委員

#### 成 果

日本武道館との共催で、文部科学省の国庫補助事業として実施した。

参加者を集めるのに苦勞したが、55名の出席者を確保出来たことは、各都道府県相撲連盟の役員・事務方に感謝したい。研修については、中学校相撲指導

法研究会のメンバーの10名が講師、助講師として携わった。相撲実技、講演や班別による中学生への指導など盛りだくさんの内容で、受講者は満足していたようで、地元に戻って研修会の内容を活用したいと述べていた。

### (3)地域社会相撲指導者研修会の開催について

#### ①地方青少年武道錬成大会（主催 日本武道館他）

6月20日（金）～22日（日）	鳥取県鳥取市	講師	平野照二
11月8日（土）～9日（日）	鹿児島県徳之島市	講師	南博、中尾義継
11月15日（土）～16日（日）	岩手県盛岡市	講師	伊東良、高田在秀

#### ②地域社会相撲指導者研修会(今年度は、開催なし)

#### ③少年相撲教室

（主催 教育委員会 後援 日本相撲協会・日本相撲連盟）

8月3日	大阪府豊中市	式秀親方	講師	高木和彦、加賀美延幸
8月3日	新潟県上越市	小野川親方	講師	梅川雅弘
8月28日	山形県戸沢村	振分親方	講師	齋藤好郎
10月4日	佐賀県有田町	春日山親方	講師	鶴 岩巳
10月19日	沖縄県浦添市	中村親方	講師	小濱 寿

### (3)平成26年度学校相撲実技指導者講習会（中学校体育教員の講習会）

共催 文部科学省、公益財団法人日本相撲連盟

期間 平成27年2月12日(木)～2月13日(金)

会場 千代田区立スポーツセンター 4階大会議室・相撲場他

（解説）「学校体育における武道指導のあり方について」

文部科学省スポーツ・青少年局 体育参事官付指導係

教科調査官 高橋 修一

（講義及び実技）（中学校相撲授業指導法研究委員会委員が中心）

①「相撲の特性」 明治大学 教授 桑森真介

②「指導計画と学習指導」

東京都立足立新田高校 教諭 満留久摩

③「相撲授業の事例発表」 富士吉田市立下吉田中学校 教諭 廣瀬理奈

長野県福島中学校 教諭 上村裕一

焼津市立大井中学 教諭 松浦みな美

④「相撲の安全管理Ⅰ ～事故防止対策と対処法～

（講義及び実技）

長野県安曇野市立明南小学校 教頭 安藤 均

静岡県体育協会 松浦 麻乃  
焼津市立大井中学校 教諭 松浦みな美

- ① 相撲の安全管理Ⅱ ～基本的ルールと安全な用具・施設～  
西東京市教育部柳沢公民館 浦嶋三郎
- ② 「指導案による指導例Ⅰ ～相撲あそびと基本動作～」  
山梨県忍野村立忍野中学校 教諭 堀内 弥  
静岡県体育協会 松浦麻乃  
焼津市立大井川中学校 教諭 松浦みな美
- ③ 「指導案による指導例Ⅱ ～対人技能の指導～」  
東京農業大学 小松勝彦

### 3. 競技に関する事業

#### (1) 相撲競技会の開催

全国大会、地方大会合せて40の大会を盛況裡に終了した。

#### (2) 地域振興事業

JOCジュニアオリンピックカップ・第24回全日本小学生相撲優勝大会（ブロック予選会）

ブロック名	期 日	会 場
北海道	7月 6日（日）	北海道神宮常設土俵
東 海	8月17日（日）	郡上市相撲場
東 北	8月24日（日）	鹿角市八幡平相撲場
関 東	8月31日（日）	東京葛飾区総合スポーツセンター
中 国	8月31日（日）	岡山市相撲場
四 国	8月31日（日）	高知県春野総合運動公園相撲場
九 州	9月14日（日）	日置市吹上浜公園相撲彰
関 西	9月23日（火）	堺市大浜公園相撲場
北信越	10月5日（日）	石川県立武道館内相撲場



(3) 公認審判員の認証

①公認審判員の認証者数

認証月	申請数	合格者
4月	0	0
5月	13	13
6月	7	7
7月	0	0
8月	0	0
9月	0	0
10月	0	0
11月	0	0
12月	0	0
1月	0	0
2月	0	0
3月	0	0
合計	20	0

②ブロック別認証者累計

ブロック名	登録数
北海道	0
東北	1
関東	0
北信越	6
東海	0
関西	5
中国	0
四国	4
九州	3
日学連	1
日実業	0
高体連	0
合計	20

(4) 審判員講習会の開催

主催	場所	講師	開催日
わんぱく相撲	国技館・相撲教習所	安井常務理事	4月 5日
石川県相撲連盟	石川県立武道館	橋本競技委員	4月 6日
西日本学生相撲連盟	堺市大浜公園相撲場	伊東参事	6月 1日
京都府相撲連盟	京都市武道センター	勝田競技委員	6月 8日
岩手県相撲連盟	岩手県営相撲場	岩淵競技委員	6月 22日
西日本実業団相撲連盟	堺市大浜公園相撲場	東理事	6月 28日
栃木県相撲連盟	美原運動公園相撲場	齋藤常務理事	6月 29日
徳島県相撲連盟	J Aバンク蔵本公園相撲場	松廣競技委員	7月 6日
茨城県相撲連盟	笠間市笠間小学校相撲場	大野専務理事	7月 13日
西日本学生相撲連盟	堺市大浜公園相撲場	服部競技委員	7月 27日
青森県相撲連盟	十和田市総合体育センター	安井常務理事	8月 13日
東海相撲協議会	郡上市相撲場	竹内常務理事	8月 17日
東北相撲協議会	郡山市西部体育館	岩淵競技委員	8月 30日
四国相撲協議会	高知・オリエントホテル	松廣競技委員	8月 30日
関東県相撲協議会	葛飾区総合スポーツセンター	浦嶋監事	8月 30日
中国相撲協議会	岡山市奥市公園相撲場	中山常務理事	8月 31日

愛知県相撲連盟	刈谷市体育館特設相撲場	竹内常務理事 香川監事	9月14日
日本学生相撲連盟	国技館・相撲教習所	舩田常務理事	11月7日
北海道相撲連盟	札幌第一ホテル	岩淵競技委員	11月8日
鹿児島県相撲連盟	健康の森公園相撲場	浦嶋監事	11月16日
和歌山県相撲連盟	(株)松源本社会議室	舩田常務理事	11月22日
鹿児島県相撲連盟	奄美市体験交流館相撲場	大野専務理事	12月14日
沖縄県相撲連盟	うるま市具志川ドーム	木崎競技委員	1月18日
愛媛県相撲連盟	西予市乙亥会館	松廣競技委員	2月15日
九州相撲協議会	福岡県久山役場会議室	浦嶋監事	2月22日
新潟県相撲連盟	上越市民プラザ	香川監事	3月22日
審判員講習会合計	26ヶ所	27名	

(5) 会員登録数

\*平成25年度会員登録

(合計 5,912 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,356	495	1,139	874	407	1,641

\*平成26年度会員登録

(合計 4,419 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,137	472	1,052	496	289	973

4. 競技力向上に関する事業

(1) 平成26年度全日本ジュニア強化合宿

4月1日(火)～3日(木)

近畿大学相撲部道場

参加者10名

(2) 日本武道団ロシア派遣(主催日本武道館)

平成26年11月5日～11月12日

派遣選手 金井 極 横田 匡加 中山 将太

杉山 秀人 朝岡 秀太 藤本 修巳

5. 審議に関する事業

第1回審議委員会(5月28日 日相連会館 会議室)

(1) アマチュア復帰の承認 (5月30日)

(氏名)	(年齢)	(出身地)	(部屋)	(最高位)	(引退)
田中 健介	35歳	兵庫県	放駒	東三段目29	平成14年5月
鈴木 正樹	36歳	静岡県	阿武松	東三段目21	平成14年1月

(2) 平成26年度少年少女武道優良団体表彰

(日本武道協議会の表彰)

①宇土少年相撲クラブ (熊本県宇土市)

②入間少年相撲クラブ (埼玉県入間市)

8月10日(日)両国国技館で開催の全国都道府県中学生相撲選手権大会会場において表彰された

第2回審議委員会 (7月3日 日本相撲連盟会館会議室)

(1) 「つがる相撲クラブ」における指導に係る苦情の処理について

事業の概要、調査特別部会の設置、調査の実施等の協議をし、常務理事会に調査特別部会設置の承認後、調査部会の報告を受けて、8月26日付で、つがる相撲クラブの元監督に対して、勧告書を書留送付した。同クラブは、8月31日付で解散となった。

第3回審議委員会 (10月30日 日相連会館会議室)

(1) アマチュア復帰の承認

(氏名)	(年齢)	(出身地)	(部屋)	(最高位)	(引退)
橋本 隆雄	34歳	東京都	境川	東幕下17	平成22年1月
高星 学	35歳	茨城県	間垣	西三段目90	平成15年1月
永山 貢	36歳	茨城県	押尾川	西序二段97	平成6年5月

(2) 平成26年度 武道功労者表彰候補推薦 (日本武道館で表彰)

南 和文 公益財団法人日本相撲連盟副会長

平成26年度 武道優良団体表彰候補推薦 (日本武道館で表彰)

ダイニッカ株式会社相撲部

(3) 平成26年度日本相撲連盟功労者表彰(12月7日国技館土俵上において)

竹内 晋岸 (日相連常務理事)

平賀 勝利 (日相連医科学副委員長)

第4回審議委員会(2月5日 日相連会館会議室)

(1) 日本相撲連盟平成26年度優秀団体・個人表彰

最優秀団体賞 日本体育大学相撲部  
 優秀団体賞 社会人 ダイニッカ株式会社相撲部  
 大学 日本大学相撲部  
 高等学校 金沢市立工業高等学校相撲部  
 中学校 入間市立黒須中学校相撲部  
 女子相撲 富山県相撲連盟

最優秀個人賞 大道 久司（東洋大学）  
 優秀個人賞 社会人 吉田圭佑（アイシン精機）  
 大学 中村大輝（日本体育大学）  
 高等学校 城山聖羅（金沢市立工業高校）  
 中学校 塚原 隆明（入間市立黒須中学校）  
 女子相撲 上田 幸佳（日本大学）

## 6. 相撲段位の認定に関する事業

### (1) 段位の認定に関する事業

申請日 段 位	H26.6.21		H26.12.7		H27.3.7		年 間 合格者	登録者 総 数
	申請数	合格数	申請数	合格数	申請数	合格数		
初段	93	93	353	353	176	176	622	33,215
2段	53	53	63	63	17	17	133	19,089
3段	41	41	51	51	21	21	113	17,323
4段	21	21	24	24	19	19	64	6,732
5段	15	15	8	8	1	1	24	2,568
6段	6	6	6	6	2	2	14	1,532
7段	3	3	4	4	7	7	14	779
8段	1	1	0	0	1	1	2	180
9段	0	0	0	0	0	0	0	31
10段	0	0	0	0	0	0	0	3
合 計	233	233	509	509	244	244	986	81,452

### (2) 高段位者入会

	北海道	東北	関東	北信越	東海	関西	中国	四国	九州	日学連	日実業	高体連	合計
人数	78	247	250	335	100	339	84	109	318	80	21	14	1,975
増加	1	7	2	15	2	6	2	5	4	7	2	1	54

(3) 名誉段位贈呈者

段位	氏名	所属	認証日
6	黒田成彦	長崎県平戸市長	10月14日

(4) 追授段位贈呈者

段位	氏名	所属	認証日
7	北野 晃正	石川県相撲連盟監事	11月20日
7	竹内 弘則	富山県相撲連盟最高顧問	12月25日

## 7. 医科学に関する事業

### (1) ドーピング検査の実施

月日	大会名	検体数	会場
4/13	国際女子相撲堺大会	10	堺市大浜公園相撲場(大阪)
6/29	西日本実業団相撲選手権大会	4	堺市大浜公園相撲場(大阪)
7/6	全国学生女子相撲選手権大会	4	日本大学八幡山体育館(世田谷)
7/6	東日本実業団相撲選手権大会	4	八幡平総合運動公園体育館(岩手)
7/27	東日本学生相撲体重別選手権大会	10	靖国神社相撲場(東京)
7/27	西日本学生相撲体重別選手権大会	9	堺市大浜公園相撲場(大阪)
8/24	全国教職員相撲選手権大会	6	和歌山県宮相撲場(和歌山)
9/7	東日本学生相撲リーグ戦	6	靖国神社相撲場(東京)
9/21	全国学生相撲個人体重別選手権	9	堺市大浜公園相撲場(大阪)
10/26	全日本女子相撲選手権大会	8	鳥取県武道館(鳥取)
11/8.9	全国学生相撲選手権大会	8	国技館(東京)
12/7	全日本相撲選手権大会	8	国技館(東京)

### (2) アンチ・ドーピング啓発講習会開催

1) 主催 日本相撲連盟

日時 8月10日(日) 13:15-

会場 国技館(全国都道府県中学生相撲選手権大会)

2) 主催 東日本学生相撲連盟

日時 9月7日(日) 9:30-

会場 靖国神社相撲場(東日本学生相撲リーグ戦)

3) 主催 日本学生相撲連盟

日時 9月21日(日) 9:30-

会場 堺市大浜公園相撲場(全国学生相撲体重別選手権大会)

会場 堺市大浜公園相撲場(西日本学生相撲個人体重別選手権大会)

9. 広報に関する事業

- (1) 機関誌「ちから」221号・222号・223号を発行した。  
内容の充実をはかり、購読者の拡大に努めている。
- (2) 「アンチ・ドーピング関連情報」コーナーをホームページ内に設け、啓発活動に努力している。
- (3) 「ちから」211号から医科学委員会の協力により「土表の健康」の連載を始めた。
- (4) 相撲教室、相撲道場などを積極的に紹介し、底辺の拡大を図っている。

以 上

